

ロシア語とウクライナ語の比較学習

東京外国語大学「緊急ウクライナ語講座」を受講して

野口 福美（横浜ロシア語センター長）

I. 緊急ウクライナ語講座

東京外国語大学の緊急ウクライナ語講座（6回）を受講した。ウクライナ避難民を支援する自治体・法人向けの無料オンライン講座である。人生最期までロシア語と共に生きようと決めている私は、ウクライナ避難民の方たちの通訳ボランティアを横浜市に申し出た。ただ、気になっていることがあった。私がロシア語しか話せないことである。ボランティアを志願しても、ロシア語だけでは避難民の方たちの気持ちに寄り添えないかも知れない。せめて片言の挨拶だけでもウクライナ語で話せるようになりたいと思い、年齢を顧みずに受講を申し込んだ。一日も早くロシアのウクライナへの侵攻が終わり、平和が訪れ、以前のようにロシア語でもウクライナの方たちと自然に交流できるようになることを願いながら。

初日4月22日の受講者は72人。多くは全国23都道府県の市や区役所などの外国人相談コーナー、多文化・共生関連の団体、交流協会、出入国在留管理局、難民センターなどの担当者

であり、いくつかのPC端末の向こうでは数人が聴講している雰囲気も伝わってきた。改めてウクライナ避難民受け入れのすそ野の広さを知る。

1回90分のオンライン講座の講師は中澤英彦東外大名誉教授で、ウクライナ語だけでなく、そのスラブ民族としての文化、歴史、風習、料理などにも話が及び、毎回興味深く聴講した。ウクライナ語の歴史は受難に満ち、東部と西部ではかなり言葉がかけ離れていて、講師は「私が教えるのはウクライナ西部の言葉」と述べられた。西側ならロシア語よりはポーランド語の影響が強いと思える。また、「ロシア語を勉強した人がウクライナ語を勉強するとロシア語が話せなくなる」という講師の言葉を聞いて、ウクライナ語とロシア語は同じキリル文字の同族語と言っても発音や語彙にかなりの違いがあるのだろうと想定できた。そしてどこがどう違うか知りたくなり、自分なりにロシア語と比較しながらウクライナ語入門を学び、その違いをまとめてみた。

II. ウクライナ語とロシア語の違い

1. 文字と発音

1-1 アルファベット比較表

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
А а	Б б	В в	Г г	Д д	Е е	Ё ё	Ж ж	З з	И и	Й й	ロシア語
А а アー	Б б ベー	В в ヴェー	Г г ヘー	Ґ ґ ゲー	Д д デー	Е е エー	Є є イエー	Ж ж ジェー	З з ゼー	И и ウイー	ウクライナ語
12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
К к	Л л	М м	Н н	О о	П п	Р р	С с	Т т	У у	Ф ф	ロシア語
І і イー	Ї ї イイー	Й й ヨット	К к カー	Л л エール	М м エーム	Н н エーヌ	О о オー	П п ペー	Р р エール	С с エース	ウクライナ語

23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	
Х х	Ц ц	Ч ч	Ш ш	Щ щ	Ъ	Ы	Ь	Э э	Ю ю	Я я	—	ロシア語
Т т テー	У у ウー	Ф ф エーフ	Х х ハー	Ц ц ツェー	Ч ч チェー	Ш ш シャー	Щ щ シチャー	Ь 軟音記号	Ю ю ユー	Я я ヤー	' ※	ウクライナ語
1. 赤字は母音文字 2. 黒字は子音文字 3. 青字は記号文字 ※アポストロフィ(硬音記号)												

アルファベットを比較してみると、ロシア語に無いウクライナ語文字は, ґ, є, і, їと硬音記号のアポストロフィであることが分かる。ロシア語にあってウクライナ語に無い文字はэ, ы, ъ, ёの4文字。ロシア語は33文字で、ウクライナ語は硬音記号のアポストロフィを入れると34文字になる。

ユニークな文字ґの名称は「ゲー」、ならばロシア語と同じ文字のгはどう読むの? гの名称は「ヘー」。え、гが無声子音なの? でも、「ヘー」は名称だから、発音はもしかしたらロシア語と同じ有声子音かも。しかし発音記号も[h]になっている。やはりこれは無声ではないのか? 後で調べてみるとしよう。

«е»は名称も発音も「イエー」なので、ロシア語のеにあたるのだろう。では、「е»の発音は? 発音を聞いたらどうやらこれがロシア語のэに相当するようだ。

«і»が「イー」。ならば、「и»はどうなるの? そうか、これは確か「ウー」と読むと聞いたことがある。ロシア語では、иは軟母音字だけどウクライナ語では硬母音字で、つまりыなのね。こうして比べてみるとロシア文字のэとыが無い訳が分かってくる。

他にウクライナ語に無いロシア語文字はъとё。硬音記号としてアポストロフィがあるからъが不要なのは分かる。でも、ёが無いのはなぜ? そうか、硬母音字оの軟母音はйо / ьоで表記できるのでёはなくても困らないのね。ロシア語でもЙокогама(横浜)と書くのだからと、これも理解できる。

残るは軟母音字«ї»「イー」。これはロシア語には無い。発音は、「і»に軟子音йをつけて[йі]「イー」となるとの解説が教科書にあり。私には初めての音で発音が難しそうだ。



1-2 硬母音字と軟母音字対応表の比較

ロシア語

硬母音字 (直前の子音が硬いことを示す母音字)	а	ы	у	э	о
軟母音字 (直前の子音が軟いことを示す母音字)	я	и	ю	е	ё

ウクライナ語

硬母音字 (直前の子音が硬いことを示す母音字)	а	и	у	е	о	-
軟母音字 (直前の子音が軟いことを示す母音字)	я	і	ю	є	-	ї

※表を比べると、ウクライナ語には硬母音文字«о»に対応する軟母音字は確かにないし、їに対応する硬母音字もないことが分かる。

ここで述べておきたいことは、硬母音字、軟母音字と言っても、母音そのものが硬・軟に分かれて発音されるのではなく、母音字は直前の音が硬音か軟音のどちらかであることを示しているだけであること。だから母音と一緒に発音されない子音

は硬・軟音記号で切り離され、記号のあとの軟母音の発音は軟子音字 [й] から始まる硬母音になる。例: семья́ [с'им'йа] (家族)

この重要な軟子音字йはロシア語にもウクライナ語にもあるが、名称が違っている。йのロシア

語名称は「イー・クラトカエ」、ウクライナ語名称は「ヨット」。ここで、アポストロフィに気を付けねばならないことに気がついたので、ウクライナ語の м'яч をロシア語の мяч と比べてみることにした。意味は両語とも同じで「ボール」。ロシア語では м が軟子音なので発音記号では [m'áč'] (ミャーチ) となる。ウクライナ語では単語が м'яч であり、ここでのアポストロフィは硬音記号である。だから発音は、м が硬子音として発音され、я は [já] と発音されるので [mjáč] (ムャーチ) となる。つ

まり、この単語の м はロシア語では軟子音で、ウクライナ語では硬子音。このような細かな発音の違いはかなりあると思われる。

アクセントはロシア語と同じく重要。でもウクライナ語はロシア語よりもスペル通りに読むらしい。つまり、アクセントはあるが母音の弱化が無いのだ。アクセントの無い o もしっかりと [o] と発音すべし。これが私には難しい! アクセントがない o は [ア] と発音してしまうモスクワ訛りの私です。



1-3 子音文字

子音にもいくつかの違いがある。ロシア語は21の子音文字と二つの記号文字、ウクライナ語は22の子音文字で、記号文字は硬音のアポストロフィと軟音の ь の二つ。つまり、ウクライナ語の子

音数が一文字多いのは «ґ» (ゲー) があるから。ウクライナ語にも同化しあう有声子音と無声子音のペアがあるが、これもロシア語とは細部で違っている。対応表で比較してみた。

ロシア語	同化しあう有声・無声子音字						同化対応がない有声・無声子音字								
有声子音字	б	в	д	ж	з	г	м	н	л	р	й				
無声子音字	п	ф	т	ш	с	к						ц	ч	х	щ

ウクライナ語	同化しあう有声・無声子音字								同化対応がない有声・無声子音字						
有声子音字	б	в	д	з	дз	ж	дж	ґ	г	м	н	л	р	й	
無声子音字	п	ф	т	с	ц	ш	ч	к	х						щ

この表を比べてすぐに気がつくことは、ウクライナ語では ґ が к と、г が х とペアになっていることである。つまり、г (ヘー) はやはり有声子音なのだ! どう発音すれば有声になるのだろうか? 難しそうである。その г (ヘー) に х が無声子音字として対応している。ここで思い出した。ロシア語の легко́ (軽い) の г が [x] と発音されることを! つまり、ロシア語の表内には г は к と対応し、х とは対応していないが、いくつかの単語にはこの対応関係が残っているのだ。ちなみにウクライナ語のこの単語は、アクセントが動いて ле́гко (レーフコ) になる。そして、ґ 「ゲー」が к 「カー」と対応する有声子音字となる。他に連続有声子音 дз と дж が ц と ч に対応し合い、それが表に入っているのもロシア語との違い。

子音の発音で特に注意を要するのが «в»。母音と合わさるときは [v] と発音するのはロシア語と同じで、また下唇の内側を軽くかむだけで発音され、下唇を深くかみすぎないように注意しなければならないのも同じである。例: мо́ва (言葉)、вона́ (彼女)

だが、その他の時は [u] か [w] になると言う。「в» が3つの音に使い分けられているのには驚いた! どういう時に [u] になり、[w] になるのか? 教科書の例では有声子音の前では [u] に、無声子音の前と単語末では [w] になっているが、この理解で大丈夫だろうか?

例: [u] — вдо́ма (ウドーマ、家で) /
[w] — авто́ (アウトー、車)、Ки́їв (キーウ、キエフ)

2. 語彙と文法

そしていよいよ「とっさの一言」で会話練習しながら語彙と文法を学ぶ。読めても意味が分からない単語もかなりある。また、ロシア語と似ている単語で意味が違うものがあるので、要注意!

文法は、名詞の男性、女性、中性と単数・複数、そして人と動物に使われる Кто? (フー? 誰?) / Кто? と動物以外のものに使われる Что? (シヨー? 何?) / Что? の使い分けがあるのは同じだ。

面白いのは動物も人間もその幼児は中性である

こと!ロシア語で一人の子供を意味する дитя (複数 は де́ти) が中性なのが今まで不思議だったが、これで納得できたような…。しかし、子供といえども天然の性別があるのになぜ纏めて中性扱いなのか? 何か背景がありそうだ。後で調べてみる価値ありか?

いくつかの品詞の比較表を作ってみた。所有代名詞と形容詞の語尾変化も似ているが細部で違う。例えば、形容詞語尾は男性を除いて、ロシア語の形容詞短語尾形のように一文字になっている。

2-1 人称代名詞

人称	単数		複数	
	口語	ウ語	口語	ウ語
1人称	я	я	мы	ми
2人称	ты	ти	вы	ви
3人称	он	він	они́	вони́
	она́	вона́		
	оно́	воно́		

2-2 形容詞

		ロシア語		ウクライナ語	
		硬語尾型	軟語尾型	硬語尾型	軟語尾型
単数	男性	до́брый よい、親切的な	си́ний 青、藍色の	до́брый よい、親切的な	си́ній 青、藍色の
	女性	до́брая	си́няя	до́бра	си́ня
	中性	до́брое	си́нее	до́бре	си́нє
複数		до́брые	си́ние	до́бри	си́ні

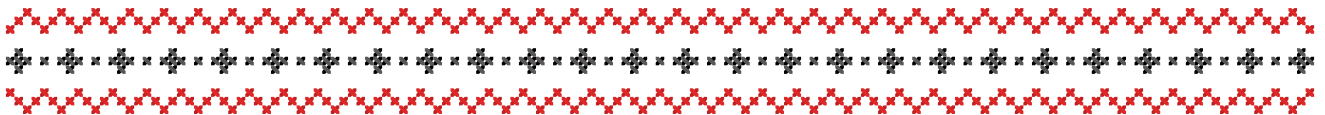
2-3 所有代名詞

	ロシア語				ウクライナ語			
	男性形	女性形	中性形	複数形	男性形	女性形	中性形	複数形
疑問詞	чей?	чья?	чьё?	чьи?	чий? チー	чия? チヤー	чи́є? チイエー	чи́ї? チイイー
私の	мой	моя́	моё	мои́	мі́й ミー	мо́я モヤー	мо́є モイエー	мо́ї モイイー
君の	твой	твоя́	твоё	твои́	тві́й トヴィー	тво́я トヴォヤー	тво́є トヴォイエー	тво́ї トヴォイイー
私たちの	наш	на́ша	на́ше	на́ши	наш ナーシュ	на́ша ナーシャ	на́ше ナーシェ	на́ші ナーシ
あなたの、 あなたたちの	ваш	ва́ша	ва́ше	ва́ши	ваш ヴァーシュ	ва́ша ヴァーシャ	ва́ше ヴァーシェ	ва́ші ヴァーシ
彼の、 それの	его́				його́ ヨホー			
彼女の、 それの	её				ї́ї イイー			
彼らの、 それらの	их				ї́х イイーフ			

2-4 名詞主格単数・複数形

	男性（単数 - 複数）	女性（単数 - 複数）	中性（単数 - 複数）
ロシア語	те́атр - теа́тры 劇場 дeнь - дни 日	ма́ма - ма́мы ママ неде́ля - неде́ли 週	сло́во - слова́ 単語 мо́ре - моря́ 海
ウクライナ語	те́атр - теа́три 劇場 дeнь - дні 日	ма́ма - ма́ми ママ неді́ля - неді́лі 日曜日	сло́во - слова́ 単語 мо́ре - моря́ 海

注：この表を見ると、意味が同じ単語も多いが、形が似ていても意味が違う単語もあることが分かる。ウクライナ語教科書の最後にある単語集では неділя は「日曜日」で、місто は「町」である。早とちりしないように気を付けるとしよう。



2-5 ウクライナ語名詞格変化表

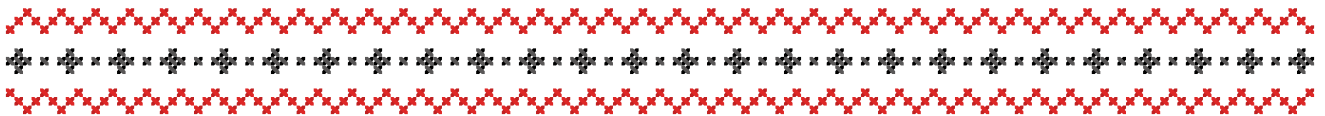
名称	主格	生格	与格	対格	造格	前置格	呼格
役割	主語	属性、帰属	受益、被害	対象、目的	道具、手段、範囲	場所	呼びかけ
意味	は、が	の	に	を	によって	で、に	よ
男性	бра́т 兄・弟	бра́та	бра́тові	бра́та	бра́том	бра́тові	бра́те
女性	мо́ва 言葉	мо́ви	мо́ві	мо́ву	мо́вою	мо́ві	мо́во
中性	мі́сто 町	мі́ста	мі́сту	мі́сто	мі́стом	мі́сті	мі́сто

※ウクライナ語教科書では格の日本語名称が異なるが、この表ではロシア語で通常使われている名称を使い分かり易くした。

六つの格の役割はほとんど変わらないようである。対格や生格などにいくつかの語尾変化の違いがあるか、読めば似ている。前置格と与格は少し違う語尾だ。造格はほとんど同じ。前置格では同じく前置詞 в と на が用いられ、その使い分けも概ね同じようだ。ただ、慣用句にはかなりの違いがあるかも知れない。

ロシア語では今は使われなくなり、一部の表現に名残があるだけの呼格がウクライナ語では今も

使われており、誰かに呼びかけるときには男性なら語尾を -e に、女性なら -o に変化させる。つまり、Окса́на（オクサーナ）さんには、Окса́но（オクサーノ）と呼びかける。なので、日本人の女性の名前の Ханако（ハナコ）さんや Мичико（ミチコ）さんが誰かに呼ばれるのを聞いたウクライナの方が彼女たちの本名は「はなか」さん、「みちか」さんと勘違いすることもありえるとのこと。楽しい話題になりそうだ。



2-6 動詞

次に動詞を学ぶ。不定形の語尾はロシア語にもある -ти。過去形は男性単数が -л が -в になり、女性、中性、複数過去形語尾はロシア語と同じである。бу́ти (быть ある、いる) の変化に動詞不定形を結合して合成未来形になるのも同じ。

бу́ти の変化は以下の通り。(未来形には「総合未来形」と呼ばれるものがあるようだし、完了体の未来用法があるのかなど、まだ分からないことは多い)

ロシア語 быть		
	単数	複数
一人称	я бѹд-у	мы бѹд-ем
二人称	ты бѹд-ешь	вы бѹд-ете
三人称	он бѹд-ет	они бѹд-ут
過去形：(я, ты, он) был; (я, ты, она́) была́; (оно́) было, (мы, вы, они́) были		

ウクライナ語 бути		
	単数	複数
一人称	я бѹд-у	ми бѹд-емо
二人称	ти бѹд-еш	ви бѹд-ете
三人称	він бѹд-е	вони́ бѹд-уть
過去形：(я, ти, він) був; (я, ти, вона́) була́; (воно́) було́, (ми, ви, вони́) були́		

現在形変化もロシア語と同じく第1、第2変化があるようだ。第1が「e変化」で、第2が「и変化」と呼ばれている。似ているようで動詞の変化もまたいくつか違っている。

第1変化		ロシア語 e変化		ウクライナ語 e変化	
		母音語幹型	子音語幹型	母音語幹型	子音語幹型
原形		зна-ть 知っている	жи-ть 住む	зна́ти 知っている	жи́ти 住む
単数	一人称	зна́-ю	жив-у	я зна́-ю	жив-у́
	二人称	зна́-ешь	жив-ёшь	ти зна́-єш	жив-е́ш
	三人称	зна́-ет	жив-ёт	він зна́-є	жив-е́
複数	一人称	зна́-ем	жив-ём	ми зна́-ємо	жив-емо́
	二人称	зна́-ете	жив-ёте	ви зна́-єте	жив-ете́
	三人称	зна́-ют	жив-ут	вони́ зна́-ють	жив-у́ть
過去形		-л, -ла, -ло, -ли	-л, -ла́, -ло, -ли,	-в, -ла, -ло, -ли	-в, -ла, -ло, -ли

第2変化		ロシア語 и変化		ウクライナ語 и / і変化	
		母音語幹型	子音語幹型	母音語幹型	子音語幹型
原形		стоя́-ть 立っている	ве́ри-ть 信じる	стоя́-ти 立っている	ві́ри-ти 信じる
単数	一人称	сто́-ю́	ве́р-ю	сто́-ю́	я ві́р-ю
	二人称	сто́-ишь	ве́р-ишь	сто́-и́ш	ти ві́р-иш
	三人称	сто́-ит	ве́р-ит	сто́-и́ть	він ві́р-ить
複数	一人称	сто́-им	ве́р-им	сто́-імо́	ми ві́р-имо
	二人称	сто́-ите	ве́р-ите	сто́-іте́	ви ві́р-ите
	三人称	сто́-ят	ве́р-ят	сто́-я́ть	вони́ ві́р-ять
過去形		-л, -ла́, -ло, -ли,	-л, -ла, -ло, -ли	-в, -ла, -ло, -ли	-в, -ла, -ло, -ли

無人称文の使い方も、チャーホフの短編小説「Спать хо́чется」 「ねむたい」の例で説明があり、ロシア語と変わらないことが分かった。この無人称文がいかにスラブ民族の世界観を反映しているか、また用法は簡単で、慣れればかなり便利に使えるとの講師の説明を聞いた時は、自分が早い段階でロシア語の無人称文を教えたいと考えていることの裏付けを得た思いで嬉しかった。

III. むすび

当然のことながら6回の授業では学べなかったことは多い。複数格変化や動詞の完了体・不完了体がどうなっているのか、移動の動詞などにどこまでの共通点があるのかなどはまだ分からない。ただ、こうして比較する中で、ウクライナ語とロシア語は似ているようで細部でかなりの違いがあることが分かり、ウクライナ語を習得する過程でロシア語が話せなくなるというのは本当だろうと思えてきた。

最終回での中澤先生の「贈る言葉」は、「エッセンスは教えたからあとは自分で勉強を続けてく

ださい」であった。当然のことながら、どの言語も多くの時間を割き、かつ本気で取り組まなければ習得は難しい。私の場合は78歳からの手習いだからなおさらで。それ故に最初は受講を躊躇した。だが、今は受講して良かったと思っている。何よりも、ウクライナ語を多少でも使える可能性が出てきたことは有難いことである。受講の機会に恵まれたことに心から感謝している。 **Дякую!** ありがとうございます!

2022年5月31日

